

第16次 6月バージョンアップ項目

＜施工図＞開発内容

1. (new) 合掌梁の拌み板につくガセット位置が表示されるように開発しました。
2. (new) 梁修正コマンド内の表示内容の開発をしました。
3. (new) コラム柱に付くブレスシートの形状をスカラップ・C取りの選択できるように開発しました。
4. (new) ガセット方杖の工区分け機能を開発しました。
5. (new) 梁部材でCT材を利用できるよう開発しました。
6. (new) ネット受けと吊りピースの工区分け機能を開発しました。
7. (new) ネット受けをつき先によって分けて集計する機能を開発しました。
8. (new) ペント柱ガセットを伏せ図に表示するように開発しました。
9. (new) 原寸型板(ガセット)でメッキ孔タイプを使用できるように開発しました。
10. (new) 三方枠設定を開発しました。
11. (new) ペント通り入力時にペント通りに名称を付けるように開発しました。
12. (new) 伏図にガセット方杖合番が出力されるように開発しました。
13. (new) 柱詳細図画面で拡大縮小ができるように開発しました。

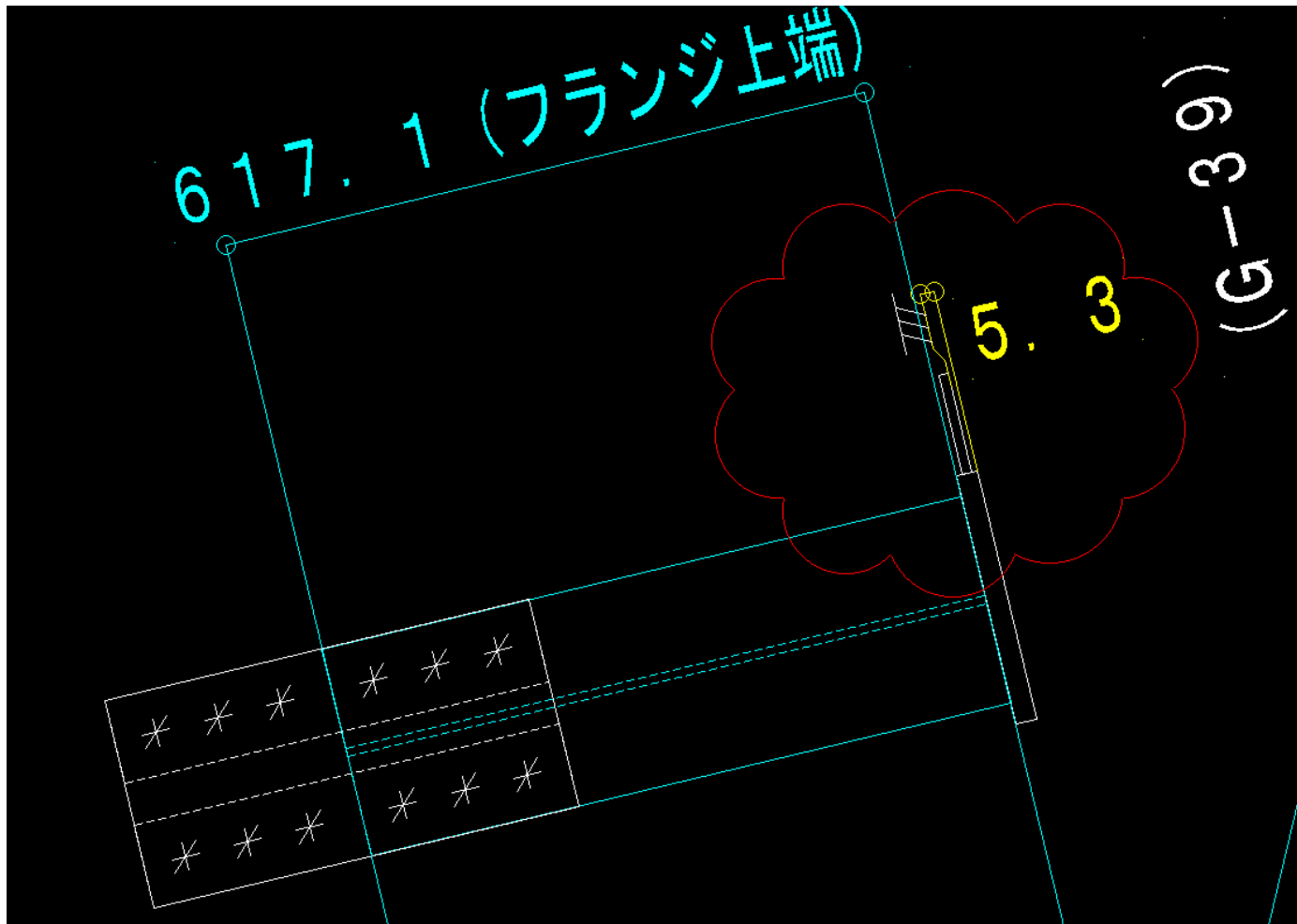
< 洞縁 > 開発内容

1. (new) DC ライナーの編集の設定を開発しました。
2. (new) ピースの枝番が初期化できるように開発しました。

-----<施工図>-----

1. (new) 合掌梁の拌み板につくガセット位置が表示されるように開発しました。

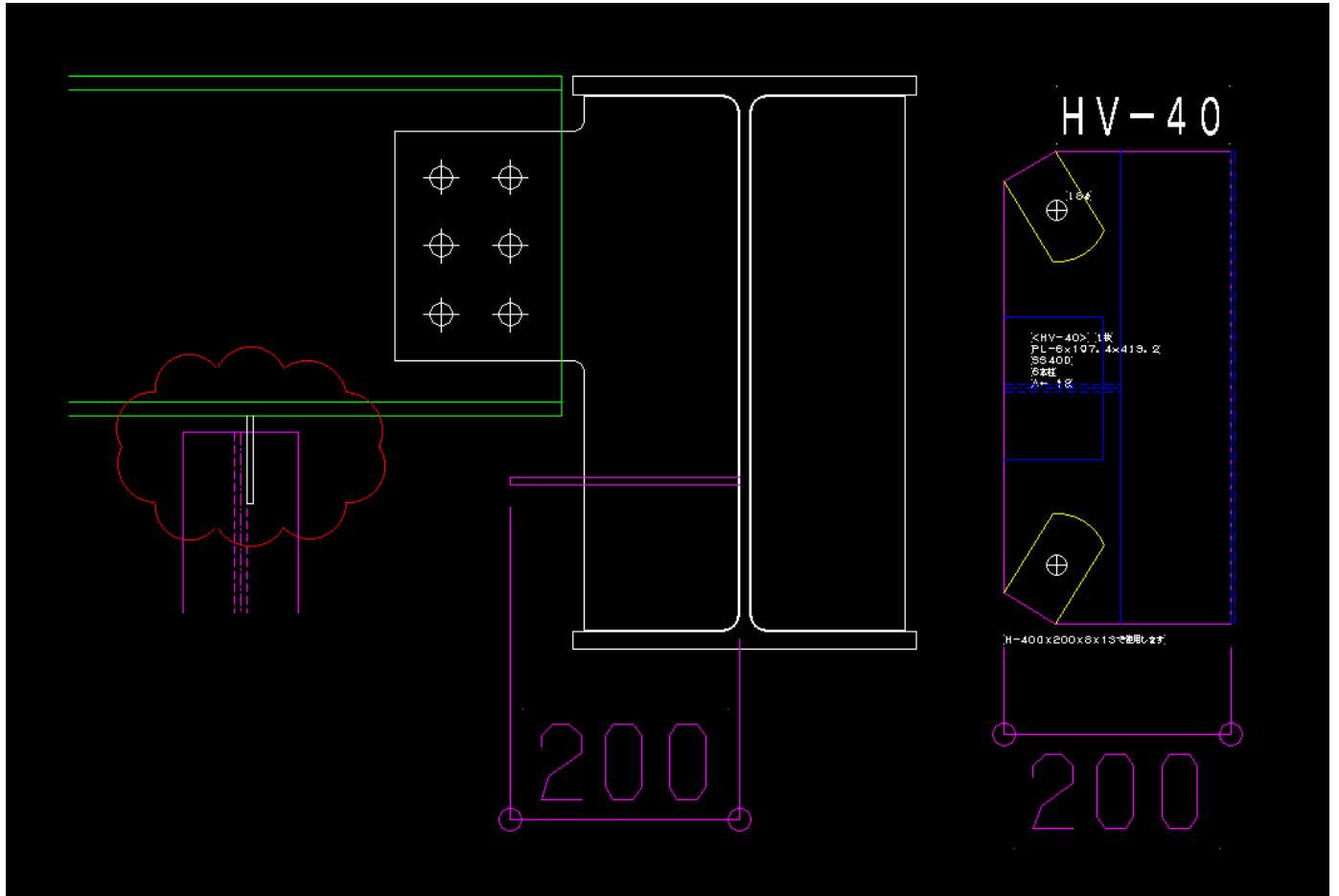
※下記画像のように当たりの位置が寸法として出てきます。



2. (new) 梁修正コマンド内の表示内容の開発をしました。

※梁修正内でブレスシートの表示が原寸型に沿った値で出るようになりました。

※梁修正内で間柱のガセットを表示するようになりました。



3. (new) コラム柱に付くプレスシートの形状をスカラップ・C取りの選択できるように開発しました。
型板にも反映されます。

配 置	4本受亀甲	斜め梁配置	複 写	修 正	一括修正	削 除
亀の甲	梁の修正	階 複 写	梱包設定	初期設定	既製品マスタ	既製品設定
集 計	プレビュー	3Dビュー	ジョイント	終 了		

配置の際、【スカラップ】で選択してください。
※配置後、修正でも変更可能です。



スカラップ

部材 V2 RB-24

始点 終点

継手符号 V.J2 V.J2

プレスシート 原寸型 既製品 原寸型 既製品

既製品の結合タイプ 単独型 結合1 単独型 結合1
結合2 結合3 結合2 結合3

既製品名

取付基準 梁天端 下外面

高さ 396

溶接面 溶接面

ポイント 柱面 梁芯

二ヶ寸法 0 0

第1孔間 299 * 262 *

クリアランス 20 * 20 *

切取長 373 * 0 *

角度 直角 斜め 直角 斜め

プレートクリア 45.5 * 0 *

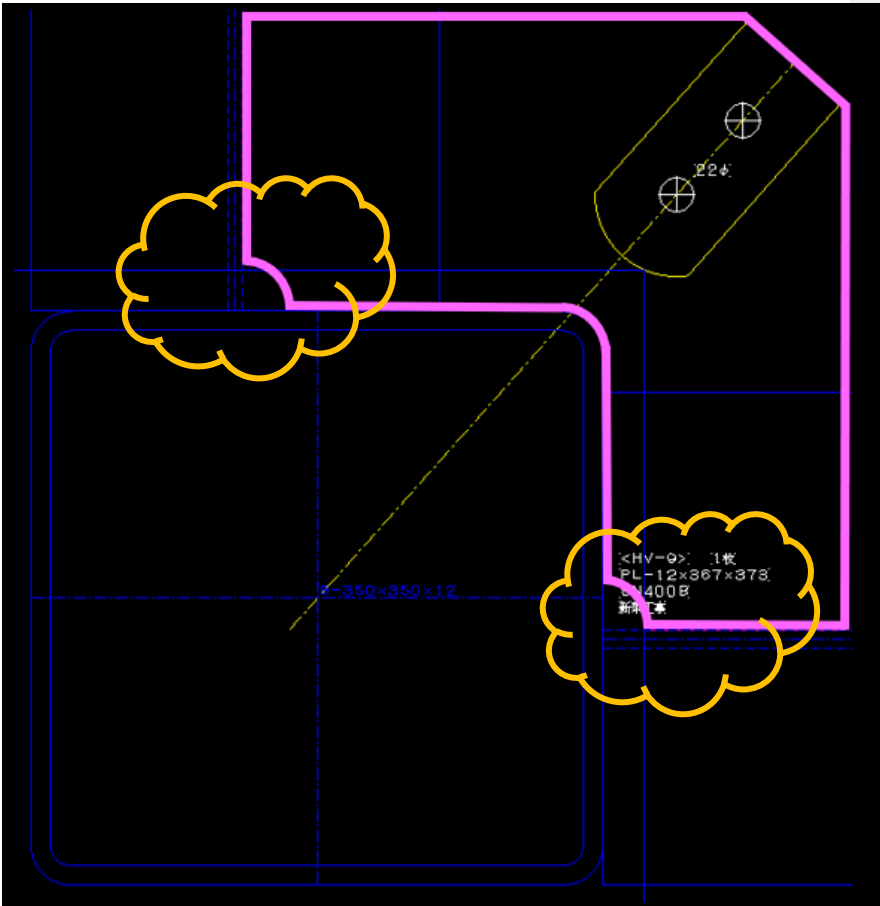
どん付け 0 * 0 *

溶接幅 0 * 0 *

スカラップ 無 無
C取り
スカラップ

ターンバックル 左 右 無 納め方向

刃の向き 背が上 背が下 ↓ ↑



配置データに初期値をセットする
未チェックの場合は、入力データをそのまま使用
小梁がセットにどん付けする
小梁の下 0 を通す

移動 拡大

:移動 F2:縮小 F3:拡大 F4:全体

4. (new) ガセット方杖の工区分け機能を開発しました。

※下記画像は材料リスト内発注依頼書になります。

発注依頼書	工事名	サンプル			部材	L-50×50×6		SS400		工区	1区
発 注 明 細			ジョイント		追込		特記	定尺長			
部品記号	長 ざ	数量	左	右	上F	下F		定尺数			
V2	370.9	2	VJ2	VJ2							

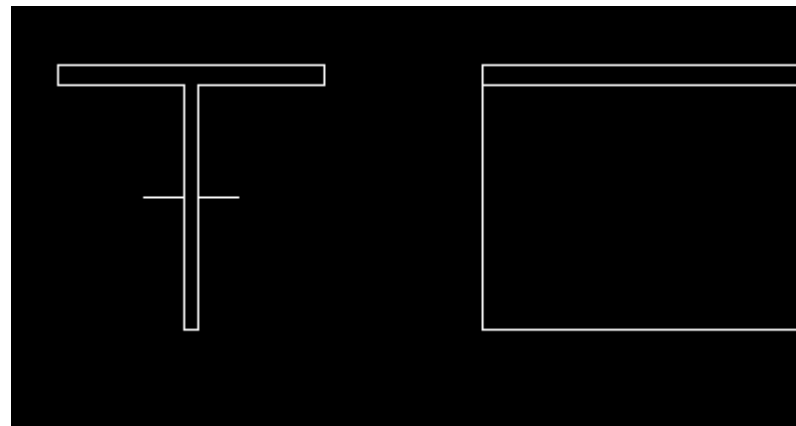
発注依頼書	工事名	サンプル			部材	L-50×50×6		SS400		工区	2区
発 注 明 細			ジョイント		追込		特記	定尺長			
部品記号	長 ざ	数量	左	右	上F	下F		定尺数			
V2	370.9	2	VJ2	VJ2							

5. (new) 梁部材で CT 材を利用できるよう開発しました。

※通常の梁と同様に梁配置にて配置可能になります。

梁部材				
符 号	部 材		R	規 格
CTtest	中央部	CT-100x100x5.5x8	0	SS400

※ CT 材断面、側面図



6. (new) ネット受けと吊りピースの工区分け機能を開発しました。

材料リスト>材料リスト出力>出力 個別指定>プレートリスト表

ネット受け

プレート加工伝票 (ネット受け)											
※形状・ポンチ孔・キリ孔・ショット・焼先・曲げの欄は○印を記入すること											
工 事 名								工区名			
サンプル								1区			
No.	部品記号	板厚	幅	長さ	合計 枚数	PL納入日	形				
						／	／	シ	ヤ	寸	寸
64	ネット受け(梁付き)				34						
65	ネット受け(柱付き)				10						

プレート加工伝票 (ネット受け)											
※形状・ポンチ孔・キリ孔・ショット・焼先・曲げの欄は○印を記入すること											
工 事 名								工区名			
サンプル								2区			
No.	部品記号	板厚	幅	長さ	合計 枚数	PL納入日	形				
						／	／	シ	ヤ	寸	寸
26	ネット受け(梁付き)				28						
27	ネット受け(柱付き)				8						

吊りピース

プレート加工伝票 (吊りピース)											
※形状・ポンチ孔・キリ孔・ショット・焼先・曲げの欄は○印を記入すること											
工 事 名								工区名			
サンプル								1区			
No.	部品記号	板厚	幅	長さ	合計 枚数	PL納入日	形				
						／	／	シ	ヤ	寸	寸
66	吊りピース(梁付き)				30						

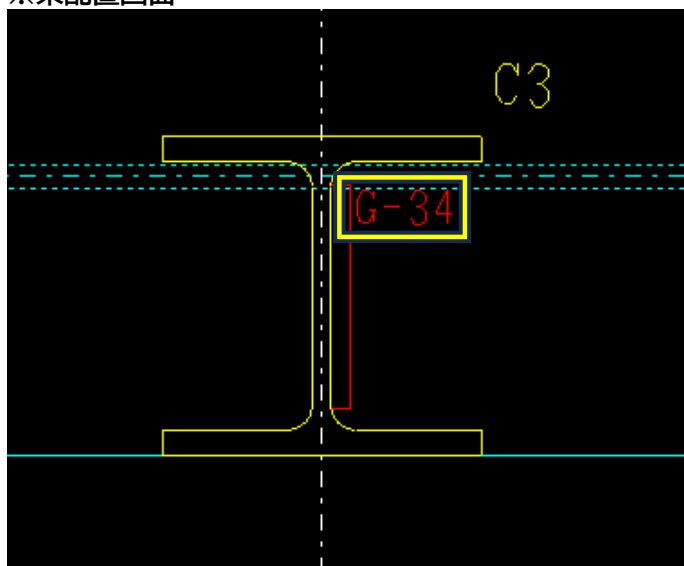
プレート加工伝票 (吊りピース)											
※形状・ポンチ孔・キリ孔・ショット・焼先・曲げの欄は○印を記入すること											
工 事 名								工区名			
サンプル								2区			
No.	部品記号	板厚	幅	長さ	合計 枚数	PL納入日	形				
						／	／	シ	ヤ	寸	寸
28	吊りピース(梁付き)				9						

7. (new) ネット受けをつき先によって分けて集計する機能を開発しました。

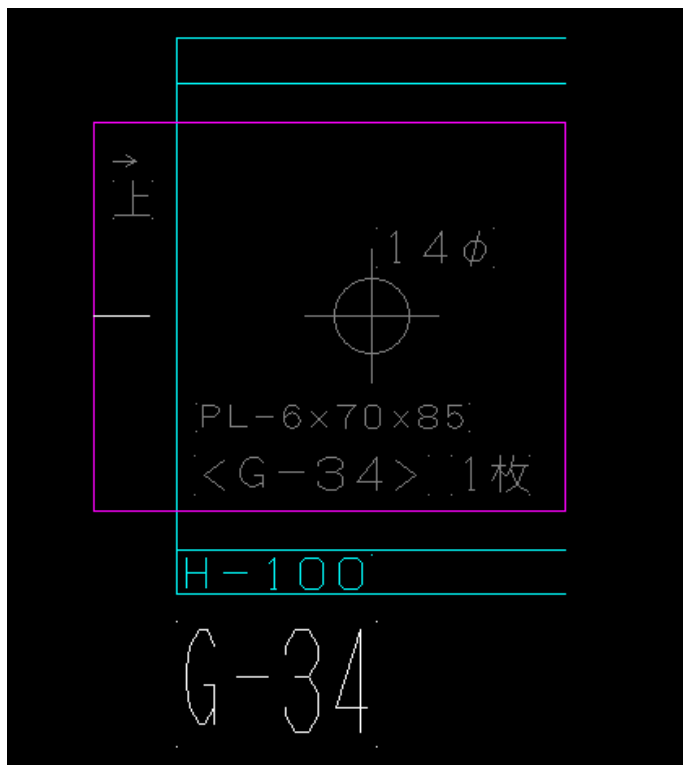
64	ネット受け (梁付き)
65	ネット受け (柱付き)

8. ペント柱ガセットを伏せ図に表示するように開発しました。

※梁配置画面



※GPL 板番



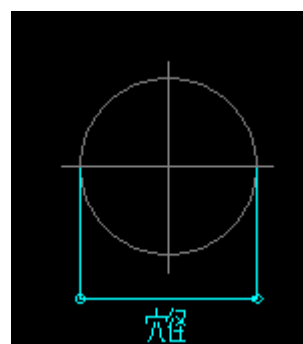
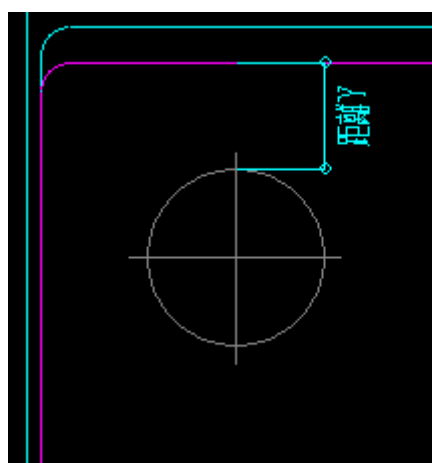
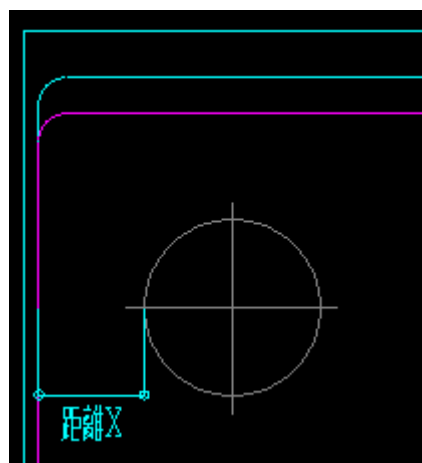
9. 原寸型板(ガセット)でメッキ孔タイプを使用できるように開発しました。

ガセットタイプの変更は「メッキ」>「メッキ穴」にて行えます。

スラップタイプを選択した場合、位置を設定してください。

※デフォルト入力値

隙間距離X	15
隙間距離Y	15
穴径	35

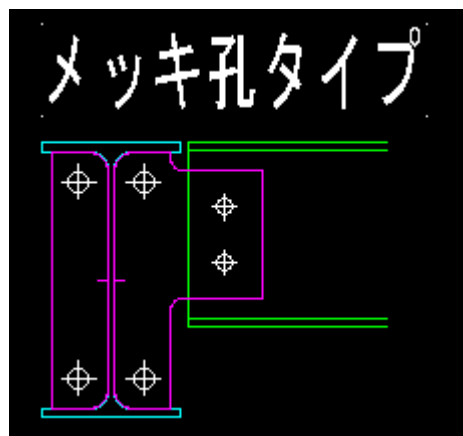


※孔径は部材サイズごとに変更可能です。

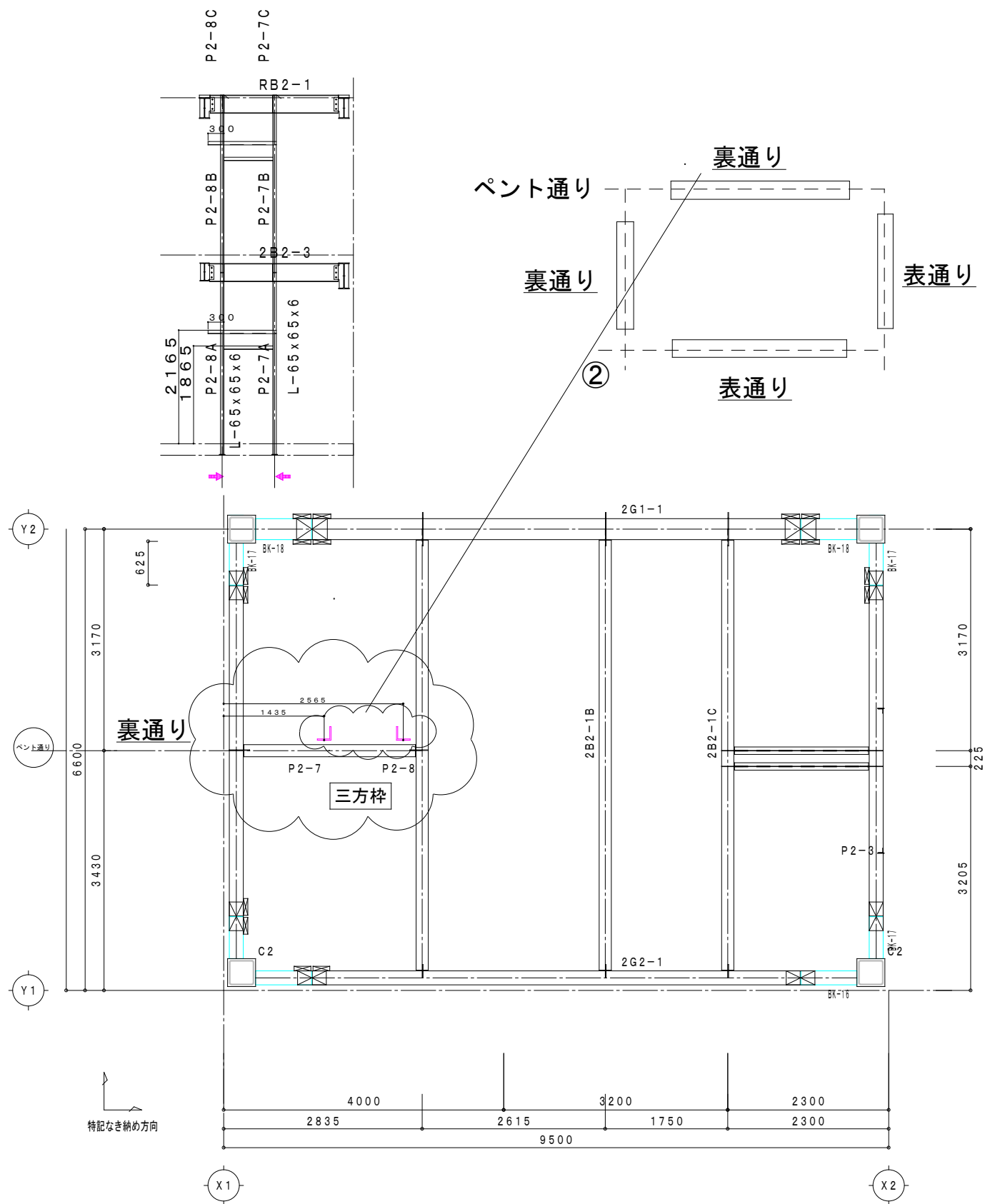
(こちらの設定は梁個別指定か領域指定でメッキ部材の指定をした後に行うことが可能になります。)

メッキ穴ガセット 部材サイズ一覧		
部材サイズ	設計マーク	孔径
H-450×250×9×19	2G1	35
H-350×175×7×11	2G2	35
H-300×150×6.5×9	2B1,RB1	35
H-250×125×6×9	2B2	35

※型板出力例



10. 三方枠設定を開発しました。現在開発中！ 七月中旬リリース予定！



三方枠入力

- ① 梁を入力する通りはペント通りで作成。

ペント通りには通り名を付けてください。スパンで付けてください。

これは以後軸図図面名をはじめ梁単品図及び詳細図、出力リストに必要なため。

- ② 伏図作成の後、梁入力ラインをペント通りの裏通りにする。
表通りは何もしない。

- ③ 三方枠のL柱を入力 L材の距離は柱芯までの距離となります。

1. 間柱耐風梁梁—間柱E V 配置

2. 間柱耐風梁梁—間柱E V 修正でフロアラインをタッチ ガセットの確認

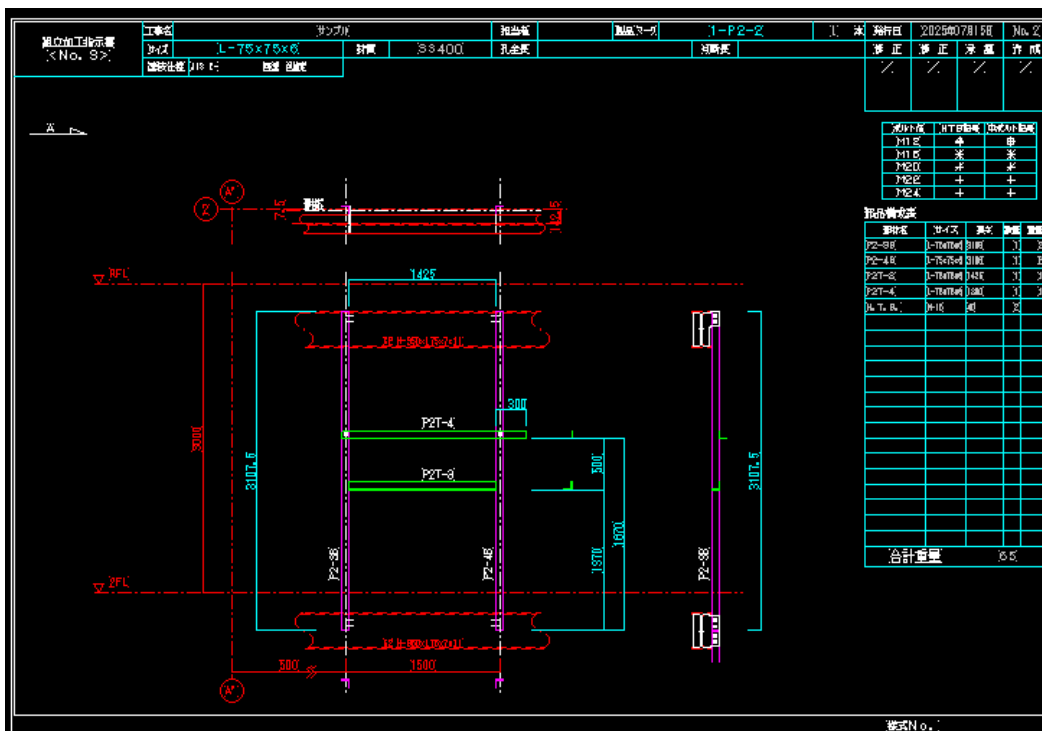
※出力される三方枠の型板は原寸型板で三方枠型板として仕分けして出力されます。

- ④ 間柱耐風梁—三方枠 で三方枠の横材を入力

- ⑤ 作った三方枠は最後に組立図出力にて作図可能です。

※三方枠で利用している間柱は間柱単品図で、横材は材料リストの山形加工指示書で出てきます。

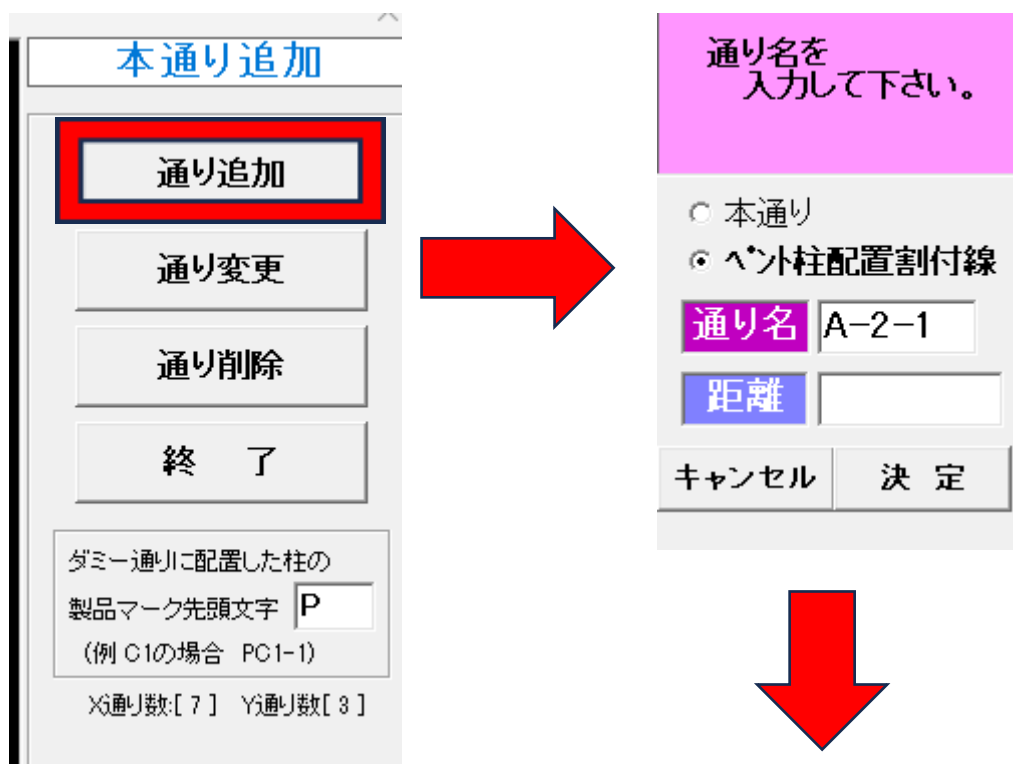
※出力される三方枠の組立図がこちらになります。



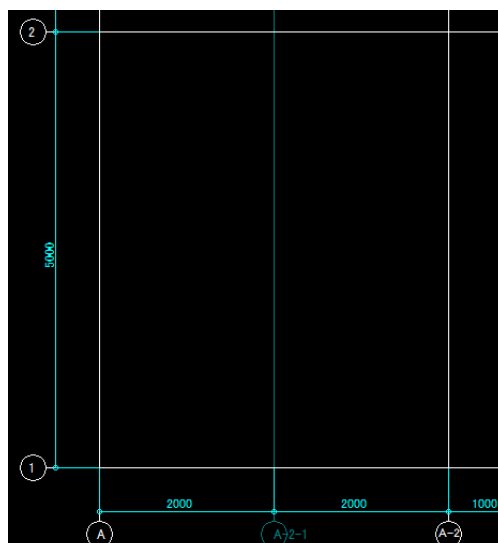
10. ペント通り入力時にペント通りに名称を付けるように開発しました。

※直行通り追加機能でペント通り(ダミー通り)は入力可能です。

またこちらの作業を行っていただく際には必ず物件保存またはバックアップデータを
作成していただくようお願いいたします。

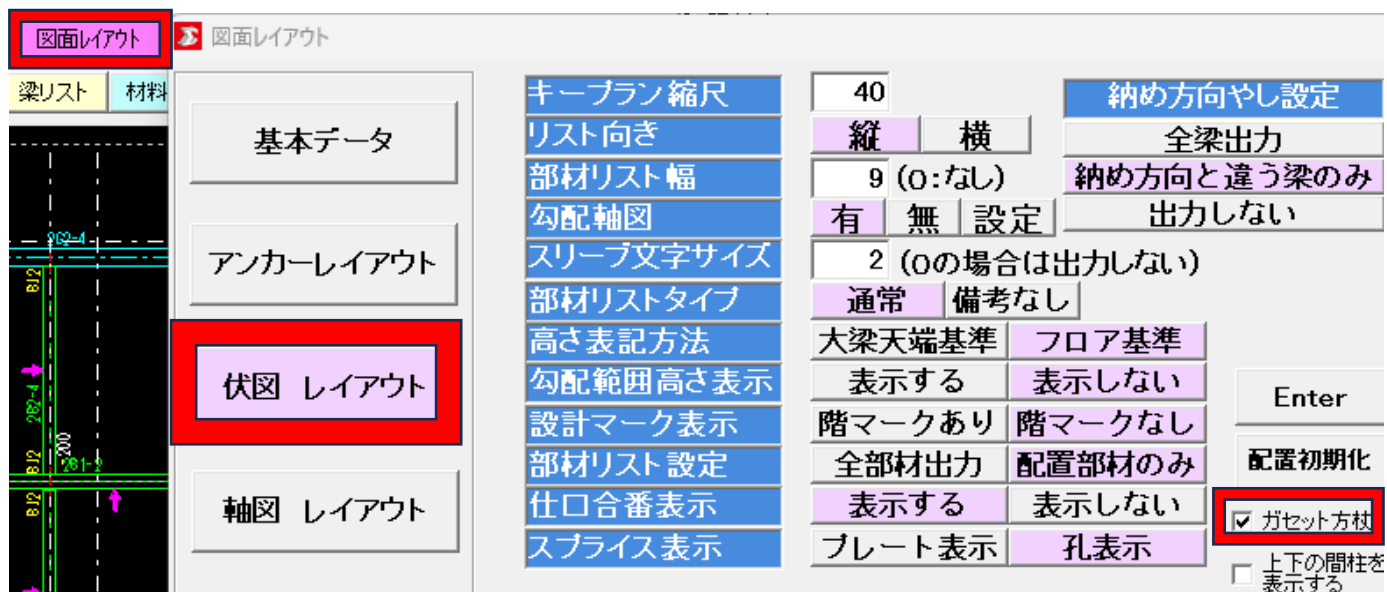


※ダミー通りは水色の通りで出てきます。



11. 伏図にガセット方杖合番が出力されるように開発しました。

※設定は図面レイアウト内→伏せ図レイアウト内にございます。



図面レイアウト	
基本データ	キープラン縮尺: 40
アンカーレイアウト	リスト向き: 縦
伏図 レイアウト	部材リスト幅: 9 (0:なし)
軸図 レイアウト	勾配軸図: 有
	スリーブ文字サイズ: 2 (0の場合は出力しない)
	部材リストタイプ: 通常
	高さ表記方法: 大梁天端基準
	勾配範囲高さ表示: 表示する
	設計マーク表示: 階マークあり
	部材リスト設定: 全部材出力
	仕口合番表示: 表示する
	スプライス表示: プレート表示
	納め方向やし設定: 全梁出力
	納め方向と違う梁のみ: 出力しない
	Enter
	配置初期化
	☒ ガセット方杖
	☐ 上下の間柱を表示する

伏せ図図面



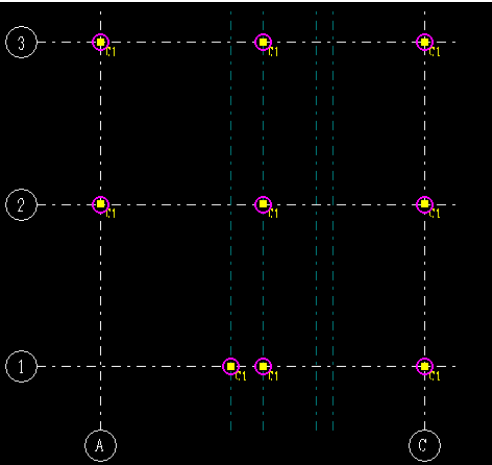
12. 柱詳細図画面で拡大縮小ができるように開発しました。

※柱詳細内各種画面でマウスでの拡大縮小ができるようになりました。

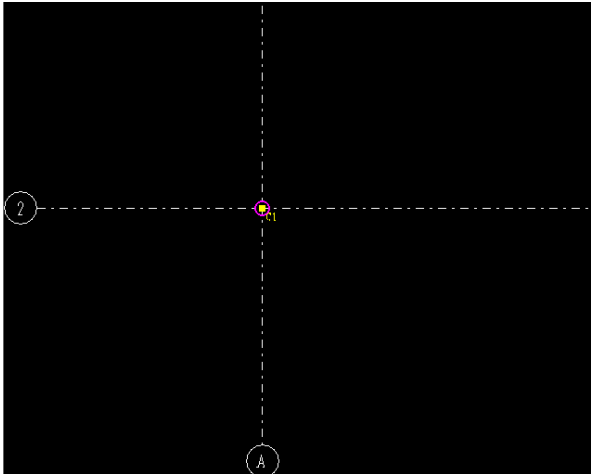
こちらの機能は柱が複数ある大きいサイズの物件であったり近い箇所に通りがある場合の柱選択で有用な機能となっております。

画像例

※拡大前



※拡大後



※また通り交点のコマンドを用いていただくとより便利に柱の選択を行うことが可能です。

こちらの機能を用いると柱自体を選択せずに柱通り交点の下記図をクリックしていただくことで柱図面やダイアなどをピンポイントに選択することが可能になります。

柱詳細メニュー

柱通り交点

出力	通り名	通り名
○	A	2
	A	3
	---	1
	---	1
	---	2
	---	3
	C	1
	C	2
	C	3

全選択／解除	図面作成	間柱図面作成	終了
☒ 通り交点一覧表示する			

-----< 胴縁 >-----

1. DC ライナーの編集の設定を開発しました。

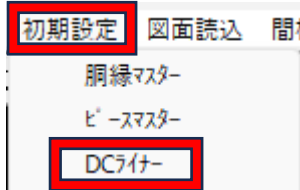
※設定のある箇所

1 初期設定 2 DC ライナー 3 データ出力

データ出力をしていただく段階で配置画面や加工図にライナーPL が入ります。

※DC ライナーの入力後に個別に削除などをすることも可能です。

※設定箇所



※設定画面

(こちらで PL のサイズや配置間隔などを調整できます。)

ライナーマスター

番号	符号	種別	板厚	縦寸法	横寸法	孔数	列数	ボルト	孔径	縦端明	縦ピッチ	横端明	横ピッチ
1	RF1	ボルト	9.0	50	50	1	1	12	15.0	25		25	
2	RF2	ボルト	9.0	50	100	2	1	12	15.0	25		25	50
3	RF3	溶接	9.0	90	50								
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													
11													
12													
13													

登録する番号を選択して下さい

DCライナーの配置設定

両端からの寸法

ピッチ

中央(設定値未满是無)

胴縁サイズ ライナー

胴縁サイズには部材の幅
を入力して下さい
例、C-100x50なら100

※配置したDCライナーを画面に表示します。
加工図作成時に自動的に配置します。

※配置設定は工事別です。

※配置しない場合は空白にして下さい

※データ出力画面 こちらでデータ集計を行うことでDC ライナーが入ります。

データ出力 全集計・出力 プレビュー バージョン 終了

データ出力

集計の設定

新規配置した罫線及び変更のある罫線を集計します。

追加する先頭の合番

☐ 合番の固定

☒ 全てが変更になった合番は、集計後も同じ合番を振る

番号	工区名	配置数	種類数	先頭合番	末尾合番
	未設定	59	28	1	28

集計履歴・変更点一覧

前回の集計日時 2025/05/13 9:35:45

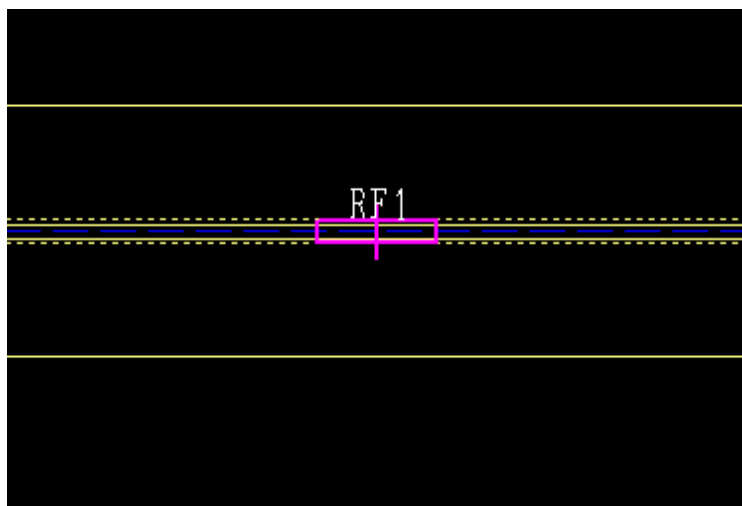
図面出力 2025/04/16 8:05:29

加工図出力 未出力

データ集計 工区合番 合番初期化 DCライナー初期化 土・ス枝番初期化 梁口ボデータ変換

図面出力 加工図作成 孔あけ加工表 NCデータ出力 プレビュー 終了

※ライナープレート 配置例



2. ピースの枝番が初期化できるように開発しました。

1. データ出力 2. ピース枝番初期化

データ出力

全集計・出力 プレビュー バージョン 終了

データ出力

集計の設定

新規配置した胴縁及び変更のある胴縁を集計します。

追加する先頭の合番 29

☐ 合番の固定

☒ 全てが変更になった合番は、集計後も同じ合番を振る

番号	工区名	配置数	種類数	先頭合番	末尾合番
	未設定	59	28	1	28

集計履歴・変更点一覧

前回の集計日時 2025/05/13 9:35:45

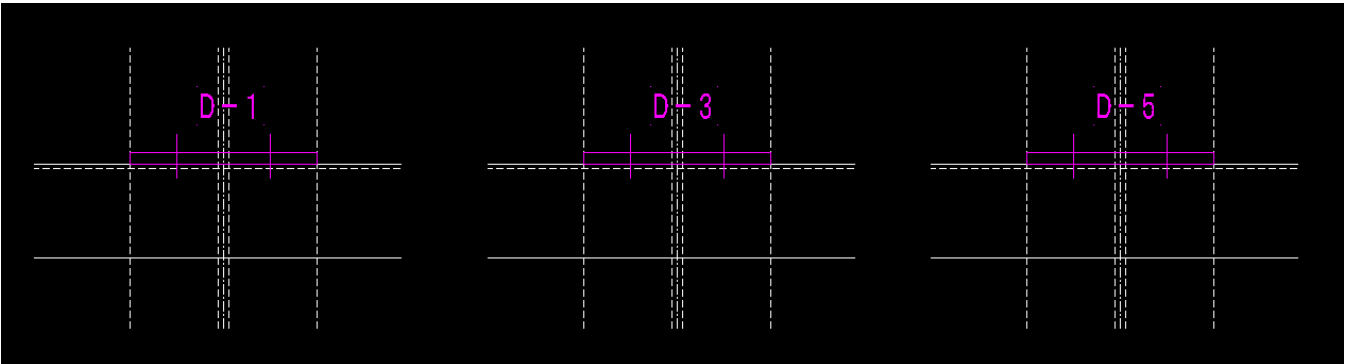
図面出力 2025/04/16 8:05:29

加工図出力 未出力

データ集計 工区合番 合番初期化 DCライナー初期化 **ピース枝番初期化** 梁口ボデータ変換

図面出力 加工図作成 孔あけ加工表 NCデータ出力 プレビュー 終了

※ピース枝番初期化例



※枝番初期化後

